

7 / 26 (月) の発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 7月26日(月) 16時00分

| | | | |
|------------------|--|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づくまん延防止等重点措置の公示に関する要請について | | |
| 記者レクチャーの お知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>本日、別紙のとおり内閣官房へまん延防止等重点措置の早期実施について要請を行いましたのでお知らせします。</p> | | |
| 参考 | | | |
| 報道(取材)に当たってのお願い | | | |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 | (場所) | |
| | 同時レク | | |
| 担当 (連絡先) | 北海道新型コロナウイルス感染症対策本部指揮室 総括・広報班 主幹 松岡 香織 TEL 011-206-0132 (内線 38-915) | | |

感染症第1626号
令和3年7月26日

政府対策本部長
内閣総理大臣 菅 義偉 様

北海道対策本部長
北海道知事 鈴木 直道

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づくまん延防止等
重点措置の公示に関する要請について

北海道では、令和3年7月20日に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づくまん延防止等重点措置の公示に関する要請を行ったところですが、直近の道内の感染状況は、札幌市では新規感染者数が先週比で18日連続増加が続いており、この4連休については医療機関は通常の体制ではなく、検査数も減少している中、同月21日以降、国のステージⅣの水準となる人口10万人当たり25人を超え、昨日は27人となったところです。

また連休中も、人流は減少しておらず、通常連休明けには新規感染者数は増加する傾向があることから、今後、連休の人の動きの影響による感染拡大への警戒が必要となっています。

全道の新規感染者数は、札幌市が全体の7割を占め、人口10万人当たり14人と国のステージⅢの水準に近づいており、これまでは、札幌市の感染拡大が遅れて全道にまん延してきたことから、全道へまん延する前に早期に札幌市の拡大を抑え込んでいく必要があると考えています。

特に、デルタ株の急速な増加には危機感をもっており、現在、検査の約4割がデルタ株となり、全体の7割が札幌に集中しているところです。

こうした状況への対応として、道独自の措置では、制度上も財源的にも実効性を確保できないことから、国においては、国会の附帯決議の趣旨を踏まえ、まん延防止等重点措置を早期に実施いただくよう、改めてお願い申し上げます。